



# たらのあ

平成28年  
6月号  
平成28年6月1日発行  
No.507

発行/多良間村役場・編集/総務財政課広報係 〒906-0692 宮古郡多良間村字仲筋 99-2 ☎0980-79-2011



今年も  
五穀豊穡を願い  
ヤツカヤツカ



the most beautiful  
villages  
in japan

多良間村は、  
39番目の

**「日本で最も美しい村」**

連合に加盟  
しています。

# 第69回多良間村職域親善バレーボール大会

## 湧川畜産 4連覇!!

去る5月28日(土) 第69回多良間村職域親善バレーボール大会が、多良間中学校体育館において開催された。

この大会は、村内の各職場が交流を深め、村発展へ繋げていこうと毎年主催を持ち回りで開催されている。

8職場12チームが優勝を目指して楽しく、激しく、珍プレー続出の熱い闘いが繰り広げられた。

決勝戦は2年前と同カードの湧川畜産チームVS役場Aチームの対戦だったが、接戦の末湧川畜産の4連覇で幕を閉じた。

優勝：湧川畜産チーム  
準優勝：役場Aチーム  
3位：多良間中学校チーム

終了後はコミュニティー施設で懇親会が行われ、次回主催の湧川畜産チームの湧川農さんは、来年は5連覇して懇親会では多良間牛を1頭提供すると皆に約束していた。



アタック!



ブロック!



あいらぶぎゅう



4連覇の湧川畜産チーム

## 可倒式風力発電設備竣工式

### 可倒式風車竣工 たらまる、たらぶうと命名

去る5月26日、沖縄電力(株)は字塩川に建設した可倒式風力発電設備の竣工式を行った。風車本体が倒れることで台風被害を避けられ、沖縄が離島の二酸化炭素排出抑制策として2基建設した。県内では4カ所目。風車にはニックネームが付けられ、1号機は羽地美乃さん(中3)の「たらまる」、2号機は本村琴美さん(小5)の「たらぶう」と命名した。

竣工式では大嶺社長がニックネームの命名者を表彰。羽地さんは「たらまる」の名前について「1つは多良間島が丸い形をしているから。2つめに多良間の行事や人々の生活が円滑になるように。3つめは多良間がこれからも平和であるように『わ』を『まる』にイメージした。たらまるが多良間の役に立つよう期待している」と述べた。

本村さんは「多良間の『たら』に、多良間のために働いてくれるので感謝の気持ちを込めて方言の『すでいがぶう』の『ぶう』をつけた。これから多良間のため頑張ってほしい」と説明した。



可倒式風車に命名した本村さん(中央左)と羽地さん(中央右)

民生委員  
児童委員  
協議会

遊び場点検

去る5月26日(木)に、多良間村民生委員・児童委員協議会(会長・知念信雄)による遊び場点検が行われました。これは、「民生委員児童委員の日」のPRも兼ねた活動の一環です。この日は、村内公園の遊び場や休憩所をまわり、破損や危険なところはないか、状態の点検を行いました。

「子どもたちが楽しめる遊具も必要では?」「以前は集落内の側溝のフタがなく危ないところもあったが、だいぶ改善されてきた。」などの意見が交わされました。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、生活に関する相談に応じ、助言その他の必要な援助を行うことをその役割としております。地域の身近な相談者として、民生委員・児童委員の活動に対するご理解とご協力をよろしくお願いします。



子どもたちの安全のために点検



民生委員・児童委員の皆さん

6月1日は「人権擁護委員の日」

「人権擁護の日」アピール

街頭で啓発活動を実施

「人権擁護委員の日」の1日、Aコープたらま店前で、人権意識の高揚を図るため街頭活動を展開。人権擁護委員らが店舗入り口付近に立ち、買い物客らに啓発用チラシなどを配布して「人権擁護委員の日」をアピールした。

人権擁護委員は近隣とのトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰に関する問題、離婚、DV、扶養や相続、遺言、借地、借家などの相談にも応じている。

また、3日に特設相談もコミュニティ施設で開催された。



「人権擁護の日」をアピール



人権擁護委員の垣花奈緒子さん(左) 手登根健市さん(中央)と激励に訪れた本村総務財政課長



暑い中で頑張っています

# 平成27年度 多良間村産業共進会並びに納税奨励式



農事納税で総合優勝した大木区のみなさん

去る6月1日、平成27年度多良間村産業共進会並びに納税奨励式がコミュニティ施設で行われ、農事納税の総合成績では大木区が2年ぶりに優勝した。

27年度のサトウキビは平年並の収量だったが台風による塩害等の影響もあって糖度は伸び悩み、品質は厳しい結果となった。また雨天続きで製糖工場がストップし、操業期間が大幅に伸びるなど課題が残った。肉用牛は高値取引が続き販売額7億6800万円となった。葉たばこは昨年5月の台風6号で甚大な被害を受け6300万円だった。カボチャは長雨と日照不足による単収減で550万円となった。

伊良皆光夫村長は「農業生産販売額は12億7000万円と大台を達成することができ、改めて農家や関係者に感謝したい。納税奨励式は村財政の自主財源である村税の納税思想の啓発、納税成績の向上を図る目的で行われており、税の公平性と村民サービスが村民全体に行きわたるためにも税の納付率向上に理解と協力をお願いしたい」とあいさつ。

## 成績は次の通り

農事納税総合成績	①大木区 ②津川区 ③吉川区
農事総合成績	①大木区 ②津川区 ③吉川区
納税総合成績	①天川区 ②土原区 ③宮良区
サトウキビ多収穫	①高江洲昭男(天川) 437・4ト、②狩俣雅秀(吉川) 333・4ト、③池城雅弘(津川) 306・2ト
サトウキビ甘蔗糖度	①西筋忍(大木) 14・00度 ②津嘉山一(津川) 13・42度 ③津嘉山正子(津川) 13・42度
サトウキビ反収	①伊良皆朝光(土原) 11・3ト、②糸洲朝哉(大道) 9・9ト、③下地秀次(大道) 9・5ト
葉たばこ多収納	①新里勝美(吉川) 4・2ト、②仲筋広行(津川) 3・8ト、③知念三雄(大木) 3・7ト
葉たばこ品質	①外間徳光(嶺間) ②知念三雄(大木) ③羽地健(大木)
カボチャ	①安里三喜男(宮良) 5・1ト、②名嘉真好太郎(津川) 4・3ト、③翁長文一(嶺間) 2・4ト
畜産	①豊見城玄弘(嶺間) ②湧川農(津川) ③知念勉(大木)

東京多良間郷友会からのお知らせ

## 第83回 多良間まつり ～ベーたがかなすずま～

平成28年度の東京多良間郷友会総会および多良間まつりを右記の日程で開催される運びとなりました。

郷土の伝統文化や芸能を広く紹介して交流を図る目的の多良間まつりです。郷土の味を堪能しながら心ゆくまで楽しんでいただける趣向にする所存です。

ご多忙中のこととは存じますが、ご家族、郷友、多良間が好きな方たちもお誘い合わせの上、お気軽にご参加いただきますようご案内申し上げます。

東京多良間郷友会会長 土井幸子



★日時：平成28年7月17日(日)

12:30～15:30

郷友会定期総会

11:00～11:30

(郷友会会員の方)

★会場：東京都北区 赤羽会館

住所：東京都北区赤羽

南1-13-1

電話：03-3901-8121

★会費：3,000円【つまみ付飲み放題】

★主催：東京多良間郷友会

★連絡先：(有)沖多工務店

親里勝也

電話 048-261-6798

携帯電話 090-3336-1706

# 教育関係委員に委嘱状

去る5月16日、多良間村と村教育委員会は、コミュニティ施設で教育関係の各委員、校医らを委嘱した。また今年度から始まる預かり保育支援員にも辞令を交付した。交付式で伊良皆村長は「教育関係の幅広い活動を皆さんで盛り上げてほしい。子どもの貧困が大きな社会問題になっているが、多良間村では1人でも出していない。地域で見守りながら育てる。一生勉強する中で自分自身を磨き、地域社会で良い環境ができるよう、明るい社会を築いていこう」と激励した。各委員は次の通り。

- 文化財保護委員
  - 垣花満(仲筋字会長)
  - 福嶺常夫(塩川字会長)
  - 宮国孝平(水納字会長)
  - 羽地邦雄(学識経験者)
  - 大城隆夫(同)
  - 豊見山正(同)
  - 村山武範(同)
  - 桃原光盛(同)
- ふるさと民俗学習館 運営審議委員
  - 羽地隆憲(議会議員)
  - 本村健次(同)
  - 翁長艶子(村職員)
  - 古謝政一(同)
  - 羽地邦雄(文化財保護委員)
  - 大城隆夫(同)
  - 長岡秀則(知識経験者)
  - 桃原光盛(同)
- コミュニティ施設 運営協議会委員
  - 平良吉嗣(小学校教頭)
  - 安田一博(中学校教頭)
  - 島袋梅子(幼稚園)
  - 豊見山栄子(婦人会)
  - 津嘉山光子(老々連女性委員長)
  - スポーツ推進委員
    - 比嘉英秀(学識経験者)
  - 社会教育委員
    - 本村晃則(中学校長)
    - 川上尚栄(小学校長)
  - 図書館協議会委員
    - 川上尚栄(小学校長)
    - 奥平さゆり(幼稚園)
    - 山城美都貴(青年会)
    - 本村芳子(学識経験者)
    - 佐久本千恵子(同)
  - 校医
    - 杉山佳史



委嘱状を交付された委員の皆さん

- 歯科医
  - 古川恵美子
- 薬剤師
  - 方智子
- 奨学生審査委員会
  - 森山実夫(議会議長)
  - 羽地隆則(議会副議長)
  - 知念信雄(教育委員長)
  - 新里五子(教育委員長代理)
  - 池城三千雄(教育長)
  - 福嶺常夫(学識経験者)
  - 本村晃則(中学校長)
  - 本村雅則(村総務課長)
- 預かり保育支援員
  - 本村芳子

## 平成28年度 第1回ゲートボール大会

去る5月29日(日)、平成28年度 第1回ゲートボール大会:ゲートボール連合主催(会長:富盛玄三)が多良間村営ゲートボール場で開催され、日頃の練習の成果を発揮して、熱い闘いが繰り広げられた。

結果は次の通り

- 優勝 大道Aチーム
- 準優勝 宮良Aチーム
- 3位 吉川Bチーム



よし!!通過



健康功労賞の仲間精一さん



注目されて緊張の一打



日陰で一休み

開会式では今年80歳を迎えるゲートボール連合会会員に健康功労賞が贈られました。

- ・仲間精一(土原)
- ・渡口繁男(大木)
- ・豊島トシ(吉川)
- ・美里トヨ(天川)

# 村長のたうけーむぬ中む。(ひとりごと)

今年、豆の価値に光を当てる国際マメ年だ。国連はこれまでも米やイモなどを国際年の年にしてきたが、今年、豆の登場である。その実力は決して小粒ではない。豆は紀元前から人類とともに育ってきた。食用だけで七十〜八十種あるといわれる。この地球上になくはない人間の伴侶である。「豆類は饑餓、食料安全保障、栄養不良、環境問題や人間の健康に大いに貢献してくれた」パン・ギムン国連事務総長は声明を寄せている。「持続可能な未来のために栄養ある種子を」国際マメ年のスローガンだ。

健康づくりに果たす豆の役割として、(一)良質なタンパク質を含むので、栄養バランスをとることに役立つ。(二)ビタミンB<sub>1</sub>をはじめビタミンが豊富。(三)カルシウム、鉄、カリウムなどのミネラルをまとめてとれる。(四)食品の中で食物繊維が最も豊富。(五)小豆などに含まれるポリフェノールは、免疫力増強等の機能性の効果がある。そして、肥満に対処すること並びに糖尿病、冠動脈の異常および癌のような慢性病を予防し、健康的な食べ物として、まさに小さな豆から大きな健康が期待されるのだ。

さらに、豆類は土の産出力を増やすことに貢献する窒素含有成分を含み、環境にも良い影響を与える。古くから「畑やせ」とされている。古くから「畑やせたら豆蒔け」といわれる。マメ科の植物は土地を肥やし、食を豊かにし、家畜も育てる。持続可能な農業を進めるうえで重要な作物である。

多良間で栽培しているササゲ(黒マメ)、別名「たらまミ」とも呼ばれている。味、品質、黒びかりした色つやなど内外から評判が良く問い合わせが多い。離島フェアにおいてもすぐ売り切れるほど人気が高い。ただ、収穫・選別など手作業に頼らざる得ないため多量生産は難しい。そのため貴重なのだ。

本土では、お祝い用の赤飯にはササゲを使う。小豆(あずき)は煮ると皮が破れやすく、「腹切れする豆は切腹に通じる」として、武士の間で嫌われたようだ。南米では繁栄と幸運を呼ぶ食べ物と考えられ、正月に食べる風習があるという。多良間では縁起担ぎに「ふかぎ」を作る。

今が「たらまミ」(ササゲ)の収穫時期で旬だ。この貴重な「たらまミ」を活用した特産品開発が望まれる。国際マメ年の今年、ぜひとも「たらまミ」に付加価値を付け、小さな豆の大きな可能性を多良間から発信していきたい。



## 多良間駐在からのお知らせ ～高齢者を狙った還付金詐欺が連続発生～

5月に入り、県内各地において、高齢者を狙った還付金詐欺が3件発生しています。  
また、還付金を騙(かた)った不審電話の相談が相次いでいます。

宮古島警察署 ☎ 79 - 0110

- 被害に遭わないために ●●●
- 還付手続きのため、役場や金融機関の窓口ではなく、ATMへ誘導するものは、すべて詐欺です。
  - 携帯電話で話をしながら、ATMを操作させるのは、詐欺の手口です。
  - 医療費や保険料などの払い戻しの話しがあった場合は、家族や役場、警察などに必ず相談して下さい。

# 7月28日は日本肝炎デーです

## 肝臓週間:7月25日～7月31日

### 肝炎ウイルス検査はお済みですか？

#### 1. ウイルス性肝炎は国内最大級の感染症です

B型肝炎 110万人～140万人 (推計)

C型肝炎 190万人～230万人 (推計)



※肝炎ウイルスに持続感染している人数

☆沖縄県はC型よりB型肝炎が多い

☆受検者からのB型肝炎陽性率は、全国0.7、沖縄県1.8、宮古保健所管内6.4で高率です。(平成26年度)

#### 2. 肝臓は「沈黙の臓器」

多くは自覚症状がないため、治療を受ける機会を逃すおそれがあるウイルス性肝炎を放置すると、肝硬変や肝がんなどへ進行する。

肝炎になっても  
じっと我慢！



肝ちゃん

#### 3. こんな人は検査を受けましょう

- 過去に健康診断で肝機能検査の異常を指摘されたが、肝炎ウイルス検査を受けていない方
- 母子感染予防策が実施されていなかった1985年(昭和60年)以前に生まれた方
- 家族に肝炎ウイルス保有者または肝がんの患者さんがいる方
- 1992年(平成4年)以前に輸血を受けている方
- 過去に一度も肝炎ウイルス検査を受けたことがない方

宮古保健所 B型肝炎・C型肝炎無料検査  
電話：73-5074

7月25日(月)～7月29日(金)の期間は

**無料検査毎日実施**

午前9時～11時 午後1時～3時

通常は毎週(火)(木)に実施

※市村や職場の健診でも検査を受けることができます

#### 4. 陽性になった方へ検査費用の助成があります

沖縄県では、肝炎ウイルス陽性者を早期に治療につなげることや重症化予防を目的として、肝炎ウイルス検査で陽性となった方に対して、「年に1回の受診確認・受診勧奨」や「医療機関での検査費用の助成」を行っています。

保健所もしくは市村の肝炎ウイルス検査にて陽性と判定された方はこちらにご相談ください。

**【問い合わせ先】宮古保健所 健康推進班 電話：73-5074**

# 放送大学

10月生募集のお知らせ

放送大学では、平成28年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間について第1回は8月31日まで、第2回は9月20日まで。資料を無料で差し上げています。

お気軽に放送大沖縄学習センター(☎098-895-5952)までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

5月

世帯数と人口 (平成28年5月末現在)		
総世帯数	526 (-1)	
総人口	1,180 (-1)	
男	636	女 544
区別	人口	世帯数
土原	58 (-3)	30 (-1)
天津川	93 (0)	40 (0)
川良	101 (-2)	52 (0)
宮良	71 (1)	30 (0)
嶺間	152 (1)	68 (0)
大道	194 (6)	94 (2)
大木	291 (-8)	120 (-3)
大吉	215 (4)	88 (1)
水納	5 (0)	4 (0)
出生	1	死亡 2
転入	1	転出 1

誕生

字塩川98番地 山城 忠俊・侑子さんの長男 忠仁くん 平成28年5月20日

おくやみ

字塩川488番地2 高江洲キク (97歳) 平成28年4月25日  
 字塩川259番地 小椋 良章 (88歳) 平成28年4月27日

緊急ダイヤル

火災・救急 ワンクッションコール	119番
警察官派出所 (79-2010)	110番
急病人 多良間診療所	79-2101
歯科診療所医師	79-2162
停電 沖繩電力多良間営業所	79-2147
断水 役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病 役場産業経済課	79-2503
ガス専用JA多良間	090-6859-2355

救急に関すること  
(5月)

- ◆時間外救急受付 6件
  - ◆救急車出動 0件
  - ◆ヘリ搬送 0件
- 火災・救急ワンクッションコール：  
119
- ※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう

広報たらま  
寄附金のお礼

羽地 玄誠様 (那覇市在)

ありがとうございました。

多良間村史(民話)より .....シリーズ⑧

十二支の由来

昔々ある年の暮れのこと、神様が動物たちにお触れを出したそう。 「元日の朝、新年の挨拶に出かけて来い。一番早く来た者から十二番目の者までは、順にそれぞれ一年の間、動物の大将にしてやろう」 動物たちは、自分が一番と、めいめいが気張って元日が来るのを待っていた。ところが猫は神様のところに行かず、かたわらで寝てしまったので、ねずみに訊くと、ねずみはわざと一日遅れの日を教えてやった。猫はねずみが言うのを真に受けて、喜んで帰っていったそう。

さて元日になると、牛は「私は歩くのが遅いので、一足早く出かけるさ」と夜のうちから支度をし、まだ暗いのに出発した。牛小屋の天井でこれを見ていたねずみは、ぼんと牛の背中に飛び乗った。そんなことは知らず、牛が神様の御殿に近付いてみると、まだ誰も来ていない。

我こそ一番と喜んで待つうちに門が開いた。とたんに牛の背中からねずみが飛び降り、ちよろちよろと走って一番になってしまった。それで牛は二番、それから虎、兎、龍、蛇、馬、羊、猿、鶏、犬、猪の順に着いた。猫は一日遅れで行ったものだから仲間に入れなかった。それでねずみを恨んで、今でもねずみを追い回すのだそう。

編集後記

\* 私事だがスツウプナカは今年で2回目の参加。子どもの頃のイメージでは、大人がヤッカヤッカと歌いながら御神酒を飲み回すというイメージだけであった。

しかし実際は、各座で何日も前から話し合い、漁をして魚を捕ったり、御神酒を造ったり、料理を仕込んだり、昼夜問わず神事が執り行われていたり。

ヤッカヤッカとやるのは、ほんの一部だったんだと参加して初めて分かった。

\* 6月に入り、「本日午後5時より「ガジャン」の駆除があります」と村内放送があった。

多良間らしい放送だなーと思いつつ、気になって調べてみると、「ガジャン」とは、多良間だけの方言ではなく、沖繩本島でも使われるらしい。

これから蚊の多くなる季節、沖繩出身の方との会話では、遠慮なく「ガジャン」を使いたいと思う。

なかもとや  
仲間智也